



教育目標 真剣に学び 自然や人を愛し たくましく生きる生徒

校長 矢島 加都美

## そうきん



春は、私の一番好きな季節です。道端の草や、木々の花が咲き、芽が出て成長を始めます。これからぐんぐん伸びていき、大きくなっていきます。新しい芽や新しい葉、茎が次々と一気に始め、新しい生き生きとした世界が出来ます。そして、いろいろな生き物が集まり、互に関わり合

いながら、生活していきます。その様は力強く、自然、生命の素晴らしさを感じます。

さて、新年度が始まり約3週間が過ぎました。皆さんは、新しいクラスの一員として、担任の先生やクラスの仲間と素晴らしいクラスを作ってください。皆さん一人一人の願い、考えは同じものではありませんが、一人一人が周りの人の考えや立場を理解しながら、それぞれの場所で役割をもち、その役割に責任をもって取り組んでください。一緒に学習をしたり、運動をしたり、遊んだりなど、これからの学校生活が充実するよう、仲間といろいろなことを話し合いながら一緒に協力して取り組んでください。

学校は、学習をするところではありますが、集団生活をとおして人と人との関わりを学ぶ場でもあります。様々な場面をとおし、そこから学ぶのです。学ぶこととは、「わからない、できないこと」を克服することです。わからないことは恥ずかしいことではありません。わからないのに分かった振りをするのが恥ずかしいことなのです。わからないことを他人に聞くことは勇気がいりますし、知らない自分を恥じる気持ちは理解できますが、それを乗り越えないと次には進めません。何事も失敗から学ぶと、夢の実現に向け努力してほしいと思います。ノートルダム清心学園理事長の渡辺和子先生の著書『置かれた場所で咲きなさい』という本の中で紹介されている一編の詩を紹介します。

### 「そうきん」

河野 進

困ったときに 思い出され  
用がすめば すぐ 忘れられる  
そうきん

渡辺先生はこの詩にうたわれる「そうきん」になりたいとおっしゃっています。きれいにする代わりに自らが汚れていく「そうきん」です。新しい「そうきん」は汚れることが宿命なのです。「そうきん」がなかったら、教室はすぐ汚くなってしまいます。

私たちは、何かよいことをしたら褒めてほしい、認めてほしいと思うものです。それがなくても構わず、社会の役に立ちたいと思える心は、とても崇高な心境と言えます。代償を求めるのではなく、率先して正しい行いをしようと思える心です。体調が悪い人がいたら、助けてあげる。そこには、代償やお礼を求める心はないでしょう。これは当たり前のことなのではないでしょうか。そういう心境になれる人は、失敗しても這い上がってきた人です。苦しいことを皆と協力して乗り越えてきた人です。他人の過ちを、「いいよ」と笑顔で許してきた人です。他人の喜びを、自分の喜びと感ずることができる人です。私たちは幸せに毎日生活できていますが、必ず誰かが私たちを支えてくれていることを忘れてはならないのです。誰かが「そうきん」になってくれています。これはまぎれもない事実です。その人に対し感謝することは人間として大切なことではないでしょうか。

保護者の皆様、地域の皆様、今年度も本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

## 教職員の異動について

### ▽退職・転出した教職員 ～お世話になりました～

主任教諭	平山梨絵子	音楽	勸奨退職
主幹教諭	大倉崇行	保健体育	八王子市立みなみ野中学校
主任教諭	三品友里	社会	調布市立第五中学校
主任教諭	保科江里子	保健体育	八王子市立松が谷中学校
教諭	横森暁	数学	八王子市立みなみ野中学校
教諭	橋本浩司	英語	渋谷区立渋谷本町学園中学校
教諭	森沢俊彦	英語	日野市立日野第三中学校
教諭	前田裕太	社会	町田市立成瀬台中学校
事務	荻野紀子		定年退職
副校長補佐	内野由紀子		任期終了
スクールサポートスタッフ	木下修一		任期終了
特別支援教育支援員	池田真理子		任期終了
非常勤講師	阿部あけみ	保健体育	任期終了
非常勤講師	川口三保子	英語	任期終了



### ▽転入した教職員等 ～よろしくお願ひします～

主任教諭	鈴木暢	保健体育	世田谷区立桜木中学校
主任教諭	田中朋也	理科	檜原村立檜原中学校
教諭	服部貴洋	社会	八王子市立打越中学校
教諭	渡久山ひなた	英語	世田谷区立桜丘中学校
教諭	中優菜美	保健体育	三鷹市立第六中学校
教諭	星映輝	数学	新規採用
教諭	田中夏鈴	音楽	新規採用
事務	齊藤亮	事務	町田市児童館（パオ）
副校長補佐	武藤了		新規採用
スクールサポートスタッフ	竹内智昭		新規採用
特別支援教育支援員	内藤文子		新規採用
非常勤講師	渡辺広基	保健体育	新規採用



#### 保護者の皆さまへ

学校生活において、学習に関すること、アレルギーに関すること、携帯電話の持ち込みや標準服に関することなど、不安なことや配慮してほしいことなどがございましたら、学校まで速やかにご相談ください。

アレルギーに関しては、学校生活管理指導表の提出にまで至らない場合で配慮を必要とする時は、担任や養護教諭にご相談ください。なお、携帯電話の持ち込みに関しては、学校における教育活動に直接必要のない物であることから、部活動の大会参加時も含め学校への携帯電話の持ち込みは原則禁止ですが、緊急の連絡手段とせざるを得ない場合やその他やむを得ない事情がある場合などは、学校にご相談ください。また、標準服に関しても、着用に関して不安なことや特段の配慮が必要なことがある場合には、学校にご相談ください。

2023年度 教職員一覧 どうぞよろしくお願いたします。

校 長 矢島 加都美 副校長 中原 秀一				
【1学年】 1組担任 2組担任 3組担任 副担任 副担任 副担任	田中 朋也 主任教諭 中 優菜美 教諭 服部 貴洋 教諭 檜原 純子 主幹教諭 星 映輝 教諭 斉藤 静栄 主任養護教諭	英語 保体 社会 美術 数学 養護	(分掌主任等) 学年主任・研究主任  教務主任  保健主任	(分掌所属) 経営支援部 生活指導部 進路指導部 教務部 教務部 生活指導部
【2学年】 1組担任 2組担任 副担任 副担任 副担任 副担任	横田 美紀 主幹教諭 川口 慶梧 教諭 小林 永 教諭 渡久山ひなた 教諭 田中 夏鈴 教諭 高井 秀明 非常勤教員	理科 社会 数学 英語 音楽 技術	学年主任  道徳推進教師	教務部 生活指導部 経営支援部 進路指導部 教務部
【3学年】 1組担任 2組担任 3組担任 副担任 副担任 副担任	影山 泰明 教諭 鈴木 暢 主任教諭 宮崎 美樹 教諭 山田 慎一 主幹教諭 角田 絵美 主任教諭 大元 一剛 教諭	数学 保体 国語 国語 理科 英語	生活指導主任 特別支援教育コーディネーター 学年主任・進路指導主任 経営支援主任・図書主任	生活指導部 生活指導部 進路指導部 進路指導部 経営支援部 教務部
【サポートルーム】	田代 研 教諭 荻谷 大智 主任教諭 石塚日菜子 教諭 齊藤 裸維 教諭 田村 美保 教諭	SR主任	巡回校 鶴川中学校 鶴川第二中学校 薬師中学校 真光寺中学校	
【保健室】	斉藤 静栄 主任養護教諭			
【事務室等】	寒川秀哉・斉藤 亮	事務	ビソー工業	用務
【講 師】	橋本雅彦（理科） 渡辺広基（保体） 勝井民江（家庭）			
【スクールカウンセラー】	西田 志乃（都） 加藤 海咲（市）	【学校医】	内 科 西村 民子 耳鼻科 木内 庸雄 眼 科 森嶋 直人 歯 科 瀧川 一也 精神科 鹿島 直之	
【専門員】	稲葉 喜久雄	【学校薬剤師】	宮脇 道子	
【教育支援員】	内藤 文子			
【副校長補佐】	武藤 了			
【スクールサポートスタッフ】	竹内 智昭			
【学校図書指導員】	瀬口 美樹・福島 叔子			
【ボランティアコーディネーター】	諸墨 美江			
【施設管理員】	田中 一光・高崎 守全			
育児休暇中	池田 まどか 主任教諭（SR）			

## 新入生誓いの言葉

新入生代表 國井 藍人



暖かな春の訪れとともに、ぼくたちは今日真光寺中学校の入学式を迎えることができました。今朝は初めての制服を着て少しドキドキしながらこの門をくぐりました。今日は、このように立派な入学式を準備してくださり、ありがとうございます。新入生を代表し、お礼申し上げます。

ぼくたちは先日、小学校を卒業しました。そして、新しく始まる中学校生活に期待と不安をいただいています。中学校では、授業やテストが難しくなります。高校受験などもあるため、時間を有効に使い、勉強を進めていけるように頑張っていきます。

また部活動や体育祭、合唱祭などの様々な行事があります。その中でも、ぼくはバスケット部に入り、全力で楽しんで取り組んでいきたいです。

そして、体育祭や合唱祭などの行事を通して、仲間との信頼関係を深めていきたいです。不安なこともあります。焦らずに新しい生活に慣れ、出会いを大切に、充実した3年間にしていきたいです。

今日から中学生です。中学生は、自分たちでできるようになることが、きっと増えると思います。周りの人に感謝する気持ちを忘れず、最後まであきらめずに、挑戦する事や相手の立場になって物事を考えることができる、そんな大人になれるよう日々成長していきたいです。

先生方、先輩方、僕たちは真光寺中学校の生徒の一人として、自覚をもち、責任ある行動を心がけていきますので、どうか温かいご指導をよろしくお願いいたします。

## 歓迎の言葉

在校生代表 3年 堀江 真広

暖かい日差しを浴び、爽やかな春風に吹かれ、今日、新たな一歩を踏み出す新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。私たち在校生は、みなさんの入学を心より嬉しく思います。

さて、みなさんは今日から真光寺中学校での生活が始まります。中学校と小学校では、違うところがたくさんあります。勉強の面では、小学校には無かった定期試験があったり、授業時間が50分間になったりと、より大変になると思います。しかし、たくさんの苦勞を乗り越え、定期試験でよい結果を残せた時は、努力が報われる達成感を味わうことができます。行事の面では、小学校の運動会が体育祭という、より盛り上がるものになったり、合唱祭や球技大会といった新しい行事が増えたりします。これらの行事は全てクラス対抗で行われます。クラスの団結力をどれほど深められたかが勝利の鍵になります。ぜひ、皆さん、それぞれのクラスで協力して勝利を目指して頑張ってください。生活の面では、部活動と委員会活動がより活発になります。部活動や委員会では、同学年のみでなく上級生である先輩と関わる機会が増えるので、普段の生活では学ぶことのできないマナーや礼儀、仲間との絆などを学ぶことができます。



そして、僕が今日皆さんに最も伝えたいことは、中学校では生徒一人一人が主役であるということです。先生に何でもやってもらうのではなく、これからは皆さんがこの学校を形づくっていくのです。体育祭も合唱祭も一人一人が努力し、一人一人が協力し合うことで感動的なものになるのです。不安だったり、分からないことがあったりしたら、どんどん私たち上級生を頼ってください。これから始まる3年間の中学校生活でたくさん学び、たくさん楽しんで、一緒に成長していきましょう。ご入学、本当におめでとうございます。